

News Release

2020年9月9日

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

在宅勤務の増加による家事の負担を軽減する 家事代行マッチングサービスの実証実験を開始

日立グローバルライフソリューションズ株式会社(取締役社長:谷口 潤/以下、日立 GLS)は、複数の家事代行業者を集め、一つのプラットフォーム上で幅広い選択肢からユーザーの希望に合うスタッフをマッチングするサービスの実証実験(以下 本実証実験)を、本日より3か月間実施します。ユーザーとして、東京23区と横浜市に居住する当社社員が参加します。

家事代行マッチングサービスは、当社独自のアルゴリズムを実装した自動マッチング機能により、ユーザーの多様なニーズに対応しつつ、エリアの集約化や移動の効率化などにより、スタッフの1日のサービス対応件数を増やすことができます。これにより、家事代行業者の課題であるスタッフ不足の解決をめざします。(マッチングアルゴリズムは特許出願申請中)

本実証実験では、新常態(ニューノーマル)におけるユーザーや家事代行業者のニーズへの対応状況や、システムのユーザビリティ向上を目的としています。また事業化に向けて、マッチングアルゴリズムの開発用データの収集も行います。



新サービスの概念図

■本実証実験の背景と目的

当社は、社会構造の変化やデジタル化の進展により、世界中のお客さまのライフスタイルが多様化する中、ひとりひとりの暮らしに寄り添い、人々のQoLを高める「生活ソリューションカンパニー」をめざしています。

新型コロナウイルスの脅威が続くなか、新常態(ニューノーマル)において浮上する生活課題の一つとして、在宅勤務の継続による家事負担の増加が想定されます。その負担軽減のために、新たに家事代行サービスを利用するユーザーが増えると考えています。

一方、居室内にてサービスを提供するスタッフに対して、マナーやサービスの品質に不安感を持つユーザーがいます。当社が提供するサービスでは、スマートフォンやタブレットで手軽にサービスの依

頼ができるうえに、さまざまな家事代行事業者のスタッフの人柄やユーザーからの評価、口コミを見える化することでユーザーの希望にあったスタッフとマッチングし、サービスを受けられるスキームの構築をめざします。これにより、ユーザーの不安を軽減し、新たに利用するユーザーを増加させることで、家事代行市場の拡大を図ります。

■本実証実験の概要

実施期間	2020年9月9日～2020年11月30日
ユーザー対象者	日立 GLS 社員 (東京 23 区・横浜市在住者)
参加家事代行事業者 *()内本社所在地、サービス名 *50 音順	株式会社明日香(神奈川県横浜市、明日香シッターサービス) 株式会社トラストスピード(東京都江東区、Myエプロン) 株式会社ライフサービス(東京都渋谷区、家事代行サービス)
提供する家事代行業務の内容	掃除・洗濯、料理(買い物代行含む)
サービスの特長	・ 口コミ、ユーザーからの評価、スタッフの自己PR等の情報を元に、ユーザーが一つのプラットフォーム上で複数の家事代行事業者のスタッフの中から選択できる ・ 当社独自のアルゴリズムを実装した自動マッチング機能により、エリアの集約化や移動の効率化を促し、家事代行事業者のサービス提供件数を増やせる。
実証実験の目的	新常態(ニューノーマル)における家事代行事業のニーズ増加の仮説検証 事業運用の検証 マッチングアルゴリズム開発用データの収集 マッチングシステムのユーザビリティ検証

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
